

## アジア・太平洋戦争時・神戸港における朝鮮人・中国人・連合軍捕虜の足跡を刻む <神戸港 平和の碑> が完成しました 飛田雄一



左から張福来、林同春、姜孝昇、白永熙の各氏

去る 7 月 21 日、<神戸港 平和の碑> 除幕式が行なわれた。神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会(代表・安井三吉神戸大学名誉教授)が建てたもので、碑文は、日英朝中の 4ヶ国語で刻まれている。以下日本語のみ掲載する。



### <神戸港 平和の碑>

アジア・太平洋戦争時期、神戸港では労働力不足を補うため、中国人・朝鮮人や連合軍捕虜が、港湾荷役や造船などで苛酷な労働を強いられ、その過程で多くの人々が犠牲になりました。私たちは、この歴史を心に刻み、アジアの平和と共生を誓って、ここに碑を建てました。

2008年7月21日 神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会

場所は、神戸市中央区海岸通 3-1-1 KCCビル前、神戸華僑歴史博物館のあるビルである。

除幕式には、約 70 名が参加し、テープカット(実際は写真のようにテープ引き)には、安井三吉(調査する会代表) 林同春(神

戸華僑総会名誉会長) 姜孝昇(韓国領事) 白永熙(兵庫民団団長) 金相行(総連兵庫国際部長 鮑悦初(神戸華僑総会会長) 藍璞(神戸華僑博物館館長) 張福来(中国人遺族) 張忠杰(中国人遺族)が参加した。張福来さんは父・張金正さんが神戸港に強制連行された方、張忠杰さんは父が大阪港に強制連行された方で神戸港の調査にも尽力くださった方だ。炎天下、正午に始まった式は 20 分で終了し、近くの雅苑酒家で 50 名が参加してパーティが開かれた。



パーティでスピーチする朴成必兵庫朝鮮学園理事長、横でくつろぐ? 飛田事務局長

調査する会は、1999 年 10 月に結成され、これまで、『神戸港強制連行の記録 - 朝鮮人・中国人そして連合軍捕虜 - 』(明石書店、2004 年 1 月、4500 円) 『アジア・太平洋戦争と神戸港 朝鮮人・中国人・連合軍捕虜 』(みずのわ出版、2004 年 2 月、840 円)

ジョン・レイン著・平田典子訳『夏は再びやってくる - 戦時下神戸・元オーストラリア兵捕虜の手記 』(学生センター出版部 2004 年 3 月、1890 円) を出版した。他に、復刻版/神戸港における中国人強制連行資料『日本港運業界神戸華工管理事務所・神戸船舶荷役株式会社『昭和二十一年三月 華人労務者就労顛末報告書 』(1999 年 6 月、2000 円)

復刻版/神戸の連合軍捕虜関係地図(松本充司さん提供)A 3,4 枚分 カラーコピー、500 円) を発行している。

神戸港の石碑は、朝鮮人・中国人・連合国軍捕虜の3者をあわせてつくられているところに特徴がある。日本で初めてではないかと思うがどうだろう。

それぞれの被動員数、死亡者の概要についてまとめると以下のようになる。

(1)朝鮮人 「朝鮮人労務者に関する調査(厚生省名簿)」兵庫県分には、神戸市内の15企業の名簿がある。そのうち神戸港5企業関係として、三菱重工業神戸造船所(被連行者数1984名、内死亡12名、以下同じ) 神戸船舶荷役(148名、1名) 川崎重工業製鉄所葺合工場(1398名、25名) 川崎重工業製鉄所兵庫工場(220名、6名) 神戸製鋼所本社工場(412名、3名) 合計被連行者数4162名、死亡者47名となる。他に厚生省名簿にはないが川崎重工業艦船工場については社史に1600名の記述がある。

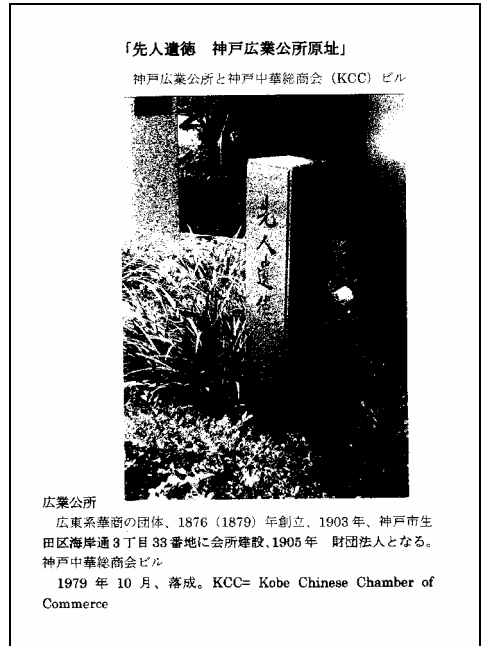
(2)中国人 『外務省報告書』によると連行は7次にわたって、総計996人が連行された(内1名は神戸到着前に死亡)。その後、函館港(北海道) 敦賀港(福井県) 七尾港(石川県)に計330人が転出し残った人のうち16名が死亡した。

(3)連合国軍捕虜 終戦時に神戸市内に残されていた連合国軍捕虜は545人。全体の人数は不明。死亡者については、以下のとおりで、総計190名となっている。神戸分所/死亡者合計134名/内訳:米6、英118、蘭2、豪8(死亡した118名の英国兵捕虜の多くは「りすぼん丸」で移送された捕虜:福林氏コメント) 川崎分所/死亡者合計51名/内訳:英14、蘭19、豪18 脇浜分所/死亡者合計5名/内訳:米4(全員「めるぼるん丸」で台湾から移送された捕虜) 蘭1)

石碑建立および記念事業のために300万円の募金を集めた。除幕式までに目標のほぼ半分が達成した。この種の募金は、出来てしまうとなかなか残りが集まらないのが悩みである。是非、引き続きご協力をお願いしたい。

送金先:郵便振替口座<00920-0-150870 神戸港調査する会>

することを示す「先人遺徳/神戸広業公所」碑と 非核神戸方式の「美海ちゃん」像である。是非でかけていただいて<神戸港 平和の碑>とともにご覧いただきたい。



神戸にはもう一つ  
ステキなところが！  
神戸歴史博物館

非核「神戸方式」の記念碑  
平和の美海ちゃん  
南京町・西安門を開へ3分  
KCCビル開閉

神戸歴史博物館 (KCCビル2F) もご見学を  
神戸歴史博物館 (1958年) 以降の歴史を展示し、神戸に在りし華僑の歩み、神戸の発展を伝える。また、展示をはじめ神戸に在りし華僑の歴史、神戸の発展を伝える。神戸の歴史を伝えることでもできます。

非核「神戸方式」記念碑建立実行委員会  
(代表委員: 林昭雄、大島利夫、西村文夫)  
TEL・FAX: 078-591-1309  
非核「神戸方式」の記念碑は市民の募金で作製され、2007年3月18日に落成したものです。

この場所には、先輩の石碑/モニュメントが左右にある。この地が広東系華僑に由来